

だいせんの偉人先人たち

ブルーノ・タウト



【分類】 けんちくか 建築家
【生没年】 1880年 ~ 1938年
 (めいじ 明治13年) (しょうわ 昭和13年)

1933年~1936年、日本に滞在したドイツの建築家。丸子橋から眺めた月夜の冬景色を日記に記した。

「大曲は小さな町である。ここにも雪が降り積もっていた。最も佳絶なのは、とある橋の上から眺めた月夜の風景であった。まさに、一幅の絵である。それにしても、私はこれほど美しい絵をまだ見たことがない。この辺の風景の特色をなすものは、傘形に剪枝した松や杉である。」 1936年2月7日 ブルーノ・タウト